瑞穂中学校だより

【学校教育目標：ふるさとを愛し
心身ともにたくましく 主体的に学ぶ生徒の育成】

令和4年6月9日（木） NO.９ 文責：校長 柏原 哲郎
HP アドレス https://www.unzen.ed.jp/mizuhochu

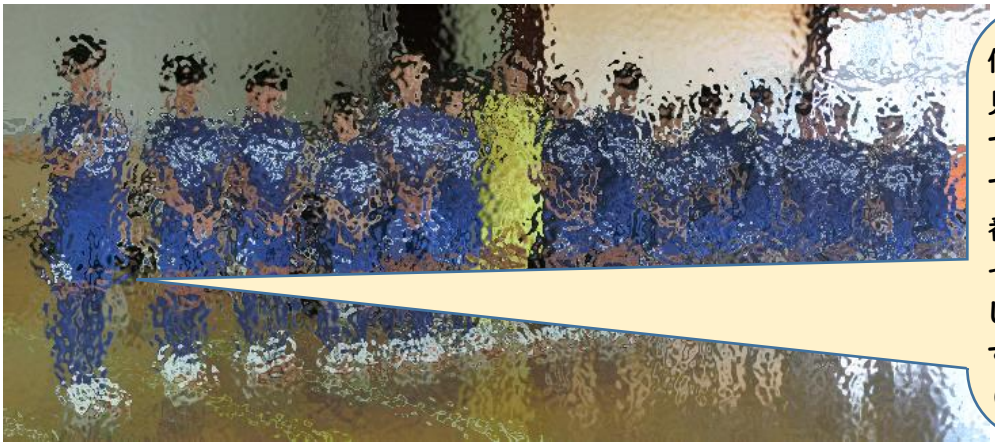
いざ、中総体！！

いよいよ、雲仙市中総体（球技・武道）が明後日に迫りました。それに向けて本校では昨日（6／8）、選手激励式を開催し、選手・部員、そして応援生徒の心を一つにして中総体に臨む気持ちを高めました。

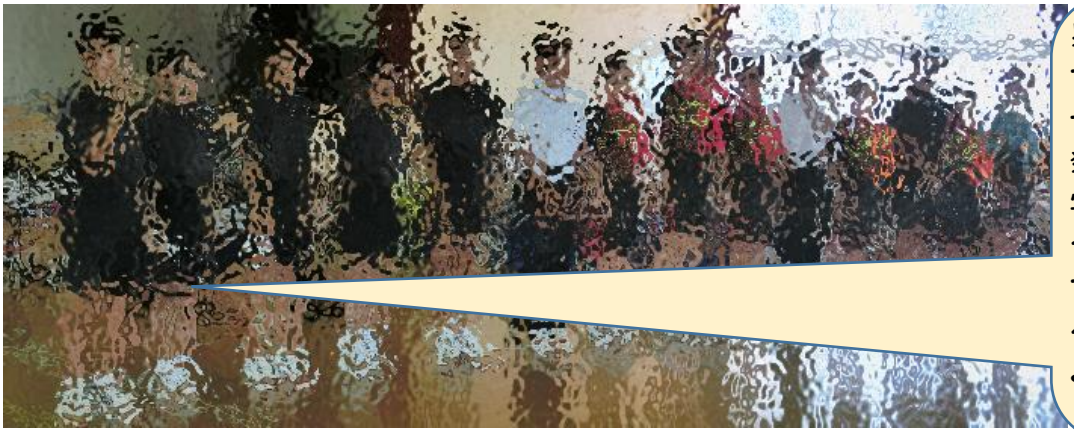
激励式は、各部の選手・部員の入場を拍手で迎えスタートしました。まず、各部のキャプテンが決意表明をしました。（※ 決意表明の時だけ選手・部員はマスクをはずしています。）

私たち女子バレー部は、去年の中総体の悔しさを忘れず、今日までたくさん練習してきました。お互いに高め合い支え合ってきました。私たちは何でもポジィティブにとらえることを強みに、私たちらしく最後まで明るくプレーし、今年こそ良い結果を残せるように精一杯頑張ります。そして、指導者・保護者・OGのみなさんの期待に応えられるように全力でプレーします。応援、よろしくお願いします。（主将 森川琉実花さん）

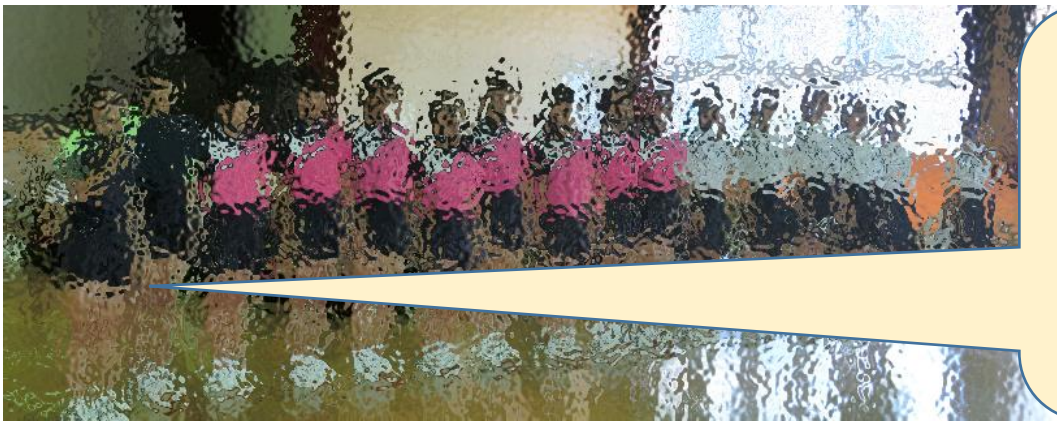
こんにちは。僕たち男子バスケット部は、今までの大会であまり良い結果を残すことができませんでした。しかし今回の中総体では、今までの悔しさをバネに自分たちの納得のいくようなプレーをします。そして、1回戦、2回戦と勝ち上がり、中総体優勝をめざして頑張ります。皆さんの応援、よろしくお願いします。（主将 塩塚奏くん）



僕たちサッカー部は、新人戦で国見に敗れ、良い結果が残せませんでした。その悔しさをバネに今日まで練習を積み重ねてきました。本番では全力を尽くし、支えてくださった方々に「優勝」という形で恩返しできるよう全員で頑張ってきます。応援、よろしくお願いします。（主将 小笹朋史くん）



男子ソフトテニス部は、今までのきつい練習で得てきたテニスの技術を、中総体で発揮できるよう頑張ります。雲仙市の大会では毎回のように国見が優勝しているので、今度は瑞穂の名前が載るように頑張るので、応援、よろしくお願いします。
（主将　岩谷洋祐くん）



私たち女子ソフトテニス部は、何度も国見に負け、悔しい思いをしてきました。それから「打倒国見」を目標に日々練習を積み重ねてきました。本番では自分たちの思うプレーができるよう一生懸命頑張ります。
（主将　橋本沙さん）

次に、校長からは次のような思いを伝えました。

…省略（中総体参加心得である【感謝・マナー（及びエチケット）・勝負】を踏まえた話に続いて）…
中総体に臨む心構えとして、めざす生徒像のキーワードである「気合いと愛と夢」があります。「勝敗は時の運」いう言葉がありますが、特に、力が拮抗している場合に、その運をこちら側に引き込むのは、最後は勝負にかける強い思いだと考えます。「勝ちたい」ではなくて「勝つぞ」という思い、すなわち気合いです。その思いを一つにするために、みなさんはこれまでお互いに励まし合い、協力して仲間と頑張ってきたはずです。それが愛です。そして、その先にあるのが勝利であり、夢の実現につながります。
　感謝、マナー、勝負。そして、気合いと愛と夢。短い言葉に先生の思いを託します。しっかりと受け止め、中総体に臨んでください。みなさんの頑張りと勝利を期待しています。

そして、3年生の大塩幸輝くんが、応援生徒を代表して激励の言葉を述べてくれました。

今回の中総体に参加される皆さん、今までたくさんの練習を積み重ねてきたことと思います。自分たちの目標を達成するために、日頃の成果を発揮できるよう、私たちも応援しています。特に、3年生のみなさんは最後の大会です。悔し涙ではなく、嬉し涙で終われることを祈っています。最後まで悔いのないよう頑張ってください。
（応援生徒代表　3年　大塩幸輝くん）

最後は全校生徒で校歌を歌い（マスク着用、1番のみ）、各部の選手・部員を拍手で送りだしました。期待に応えるべく、選手・部員は頑張ってくれるものと思います。**フレー！フレー！瑞中（ずいちゅう）！！**